

白石城災害復旧工事に伴い、 「甲冑体験」を武家屋敷にて提供開始のお知らせ



一般社団法人宮城インバウンドDMO（所在地；宮城県伊具郡丸森町、代表理事：齊藤良太、以下「宮城インバウンドDMO」という。）は、2020年から宮城県白石市にある白石城にて、甲冑体験を運営しています。宮城県白石市は、伊達政宗公の右腕として知られる片倉小十郎公ゆかりの地です。江戸時代に城下町として繁栄し、その名残である名所・旧跡が数多く点在しています。

白石城での甲冑体験は、全国的にも珍しい、天守閣の中で甲冑を着ることができるもので、これまで体験した多くの方から好評をいただいています。体験で使用する甲冑は、白石城主「片倉小十郎景綱公」と、片倉家とゆかりのある「真田幸村公」が身に着けたとされる甲冑を細部に至るまで忠実に再現したもので、ずっしりとした重みは、当時の武将らが感じた重みそのものです。

体験場所である白石城は、日本古来の建築様式に基づき再建されたもので、数百年の歳月に耐えうる、国内でも数少ない、純木造建築の貴重な建築物です。その白石城ですが、白石城は令和3年2月に発生した福島県沖地震で大きな被害を受け、令和4年2月14日から9月末日（予定）までの間、災害復旧工事のため、入場することができません。そのため、甲冑体験は、「武家屋敷（旧小関家）」に場所を移して実施することとなりました。

白石城から徒歩約20分、宮城県指定文化財でもあります武家屋敷は、片倉家臣団の気風を今に伝えるもので、その素朴な造りは260年余前の古建築です。武家屋敷の前には沢端川が流れ、夏には梅花藻の花が見られます。清らかな水音が聞こえる静かな場所にありますので、白石城とは違った趣の中、甲冑体験をお楽しみいただけます。

甲冑体験は、2020年度から「あしがるさん」こと、地域おこし協力隊の後藤永行（ごとうひさゆき、宮城インバウンドDMO所属）がおもてなしの心で提供しています。

今後も、宮城インバウンドDMOは南宮城を中心に、インバウンド事業の更なる発展を目指し、観光コンテンツの強化など積極的に事業を展開していきます。

■ 甲冑体験サービス概要

名称：白石城 甲冑体験（※複数のコースがあります）

場所：武家屋敷（旧小関家）（〒989-0252 宮城県白石市西益岡町 6-52）

アクセス：東北新幹線 白石蔵王駅より車で10分／東北本線 白石駅より徒歩20分／
東北自動車道 白石ICより車で約10分
※駐車場については、武家屋敷の駐車場をご利用ください。



営業時間：完全予約制（1日前まで）3月は午前10時～午後3時。4月からは午前10時～午後4時

コース内容：

	Super Light コース	Light コース	お得な キッズプラン
内容	上半身のみの簡易的な甲冑体験。	全身の甲冑体験。	兄弟姉妹、親子など2名以上の体験で利用人数に応じて、 割引額が変動する 全身甲冑体験。 ※Light コースをお得に楽しむことができます。
価格	500円（税込み）/人	2,000円（税込み）/人	3,000円（税込み）から/グループ
備考	兜、胴、刀、陣羽織の装着が可能。	兜、胴、籠手、佩楯、脛当、刀、陣羽織の装着が可能。撮影補助やポージングを指導。	◆2名体験 通常4,000円→3,000円に！ ◆3名体験 通常6,000円→4,000円に！ ◆4名体験 通常8,000円→5,000円に！ ※最大同時に4名まで

※ご利用料金の他に別途、武家屋敷への入館料がかかります。

お問合せ先：info@the-ao.jp（一般社団法人宮城インバウンドDMO・後藤）

予約フォーム：https://www.jalan.net/kankou/spt_guide000000209068/photo/?screenId=OUW3701

公式WEBサイト：<https://samurai.miyagidmo.org/>